



青き楓

島高だより
平成24年10月号
(通巻第79号)
長崎県立島原高等学校
編集：情報図書部

校長随想 湧水抄

わかってるようで、わかってない

校長 北浦剛資



島高生の「S」は「Science」のS。物事の本質を見抜く「洞察力」が大切だ。

■「海は広いな大きいな〜♪」発見

童謡「海は広いな／大きいな／月がのぼるし／日が沈む」は、誰しも一度は歌ったことがあると思う。幼い頃の私は、この歌詞のせいで、月は西から昇るのだと勘違いしてしまっただけ。まだ夜出歩くことが少なく月の出を確認したことがなかったのだと思うが、日が西の山に沈むのは日常の光景で、島原では東側にある海から日が昇っても、西側に海があれば日は海に沈むし月も昇るのだ。結局今考えると、事柄を並列する際に用いる接続助詞の「(〜する)し、」に惑わされたわけだ。

後年になって、はっと気がついた、これは陸地からではなく海の真ん中で作った歌だと。広い海原に浮かびながら、東を見れば月が昇るし、振り返って西を見れば海に日が沈むのだ。そうすれば、2番「ゆれてどこまで続くやら」、3番「行ってみたいなのよその国」も合点がいくというものだ。

■「情けは人のためならず」再考

誤解しやすい諺がある。小見出しの言葉は、「人に情けをかけて助けてやることは結局はその人のためにならない」という意味に解されることが多い。本来の意味は「人に情けをかけておくと、巡り巡って結局は自分のためになる」というものだが、以前からこれが気になっていた。何だか打算的で違和感を覚えたからだ。6年前の夏、80を超える義母が入院・手術することになり、何度も県外の病院まで往復し、手術にも立ち会った。幸い手術は成功し危機を脱したが、その時ふと「満たされた自分」を感じた。正直言って、見舞いのために時間的・経済的・精神的な負担が大きかったが、それを果たすことによって心に大きな満足感が得られ、さらに相手に喜んでもらえることでさらに心が満たされるという貴重な体験をした。つまり、「情け」をかけることにより結局は自分が幸福になるという仕組みは、もちろん打算などではなく、純粋な心の営みであったのだ。

11月の主な行事予定

1日(木) 開校記念日 大学別オープン模試(3年) ハイレベル模試(1年)	12日(月) あいさつ運動(〜11/16) 学校評価(保護者配布)
3日(土) 大学別オープン模試(3年〜11/4)	16日(金) 人生の達人セミナー
5日(月) 授業公開(〜11/8) 体育部活動生支援学習会(〜11/7) 中学校保護者対象入試説明会(篠)	17日(土) 県新人戦(剣道、レスリング、卓球〜11/18) 大学別オープン模試(〜11/18)
6日(火) PTA評議員会・専門委員会 中学校保護者対象入試説明会(本校) 県高校駅伝	19日(月) 期末考査時間割発表(1・2年) 学校評価締切(保護者分)
9日(金) 県英語教育研究大会(本校)	20日(火) 学校体育研究大会(授業公開)
10日(土) 県新人戦(体操 11/11) 進研センタープレ(3年〜11/11)	23日(金) 島P連秋季研修会(南風楼) 全統センタープレ(3年〜11/24) 土曜講座(1・2年)
	26日(月) 期末考査(1・2年〜11/29)
	30日(金) 修学旅行結団式(2年)

学年PTA

1 学年

1 学年主任 増田 裕和 全体会のテーマ「新課程における大学入試について」は、これから決定する事項もあります。適宜、情報提供していきますのでご不明な点は遠慮なくお尋ねください。欠席をされた保護者の皆様には、お子様を通じて当日の資料を配付しておりますので、ご覧になってください。お子様の学校生活が実り多きものとなりますように指導して参りますので、今後ともご理解とご協力をお願いします。



2 学年

2 学年主任 島田 朋成 9月21日(金)に進路講演会と学年PTAを行いました。お忙しい中、約6割(140名)の保護者の皆様にご出席いただき、大変感謝しております。進路講演会後の学年PTAでは、短時間ではありましたが学年の近況報告、入試に向けて、修学旅行などについて説明することができました。生徒も12月に実施される修学旅行をとて楽しみにしています。生徒たちにとって『実りの秋』となるようにしっかり指導していきたいと思いますので、今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

3 学年

3 学年主任 吉田 英雄 平日の午後からにも関わらず多数[147名(56%)]の保護者の方々に参加していただき、本当に有り難うございました。学年の現況報告(学年主任)や受験に向けて(進路指導主事)を中心に、今後の学校生活のあり方などの話ができました。6月以降、学習・各種行事などにおいて順調な学校生活を続けている65回生です。2学期試験まで100日を切り、いよいよ学年一致団結して受験に臨む時期となりました。ますますの成長を期待し、指導していききたいと思います。今後とも、ご理解、ご協力をお願いします。



2 学年進路講演会

今年度も2学年の生徒・保護者を対象とした「進路講演会」を9月21日(金)に開催しました。

カレッジオブビジネスの横山正裕先生を講師として迎え、『目標達成に向けて今なすべきこと』という演題で「現在、社会がどのような人材を求めているのか? そのために今、何をすべきなのか?」という内容で話をしていただきました。横山先生はユーモアを交えながら、具体的な体験を元に話してくださいました。横山先生にとっては今回が実に10回目となる講演でしたが、「生徒たちの真剣な態度に、つついしやべりすぎました」と予定の時間をかなりオーバーするほど熱のこもった講演でした。

生徒の感想文には、「過去には感謝、現在には信頼、未来には希望を心がけたい」「覚悟を決めた。残りの高校生活でこれだけはやると決めたことは必ずやり通す」「自分に足りないもの、これからの生活に必要なもの、それらをどうやって身につけるかをたくさん学べた」などの前向きなものが多く見られ、今後の学校生活に大いに活かしてくれそうです。

国民体育大会

選手コメント



少年男子フリースタイル84kg級

第2位 佐藤 聖翔

少年男子グレコローマスタイル74kg級

第2位 松坂 誠應

少年男子グレコローマスタイル60kg級

第5位 永石 光



松坂 誠應

国体は、高校生活最後の大会だったので、優勝をねらっていましたが、負けてしまいました。準優勝でしたが、まだこの結果には満足できないので、今後は目標の一つである「全国一位」になれるよう、努力を続けていきたいと思っています。応援、ありがとうございました。

佐藤 聖翔

インターハイでは2位だったので、国体では絶対に優勝するつもりで試合に臨みましたが、勝つことができませんでした。しかし、高校生活最後の試合で、自分の思い通りの戦いができ、このような結果が出せたので良かったです。応援ありがとうございました。

平成24年度 学校評価

7月実施分

○学校評価のアンケートにつきましては、ご協力ありがとうございます。今年度前期（7月実施）分の結果について遅くなりましたがご報告いたします。すべての結果につきましては、ホームページに掲載していますのでそちらをご覧ください。ここでは、今回の結果について例年と比較しての特徴等をあげてみます。

※評価は4段階法〔4：よくあてはまる、3：あてはまる、2：あまりあてはまらない、1：まったくあてはまらない〕で実施し、その4・3の割合を％表示しています。また、（ ）の数值は、昨年度同時期との比較を示しています。

<昨年度との比較>

- （1）生徒：全体的には、昨年度より上昇傾向。ただし、マナー・服装指導、わかりやすい授業、施設設備の充実の3項目が顕著な下降。
（2）保護者：全体的にやや下降傾向。その中で、ボランティア活動の奨励の項目が顕著な下降。

<評価が低い項目（80％未満）>

- （1）生徒：教師が親身〔79％〕（1.8増）、わかりやすい授業〔78％〕（2.2減）、施設設備〔79％〕（2.9減）、計画的な家庭学習〔70％〕（0.7増）、ボランティア活動〔63％〕（1.4減）、
節電や節水〔74％〕（1.3減）、明確な進路目標〔73％〕（0.8増）、
家庭学習時間1日3時間（3年生は4時間）以上。〔47％〕（1.5増）
（2）保護者：学校が健康状態を把握、配慮。〔77％〕（2.1減）、教師が親身。〔76％〕（0.2増）

<生徒と保護者で評価の差が大きい項目>

- 「学習指導の熱意、文武両道、施設・設備の充実、ボランティア」の項目は、保護者が高い評価。

以上ですが、これらの結果を踏まえまして、各分掌・学年等で細かく分析し、今後の改善策等の話し合いを8月に持ち、学校全体としてよりよい教育を目指しているところです。今年度2回目（後期）のアンケートを11/12（月）に実施しようと思いますので、今後ともご協力のほどよろしくお願いいたします。

人生の達人セミナー

- ・日時 平成24年11月16日（金）13:30～15:00
（詳細は案内プリントを配布しますのでご確認ください）
- ・場所 本校体育館3階アリーナ
- ・演題 「夢の実現と後輩達へのメッセージ（仮）」
- ・講演者 松島 加代子（まつしま・かよこ）先生
本校第49回生。平成8年3月卒。
長崎大学病院消化器内科助教。同医療教育開発センター後期臨床研修（医師育成キャリア支援室）副室長

医療の最前線で活躍されている先生に、夢の実現にむけて努力することの大切さや社会貢献に関するお話をしていただく予定です。多くの保護者の皆様のご参加をお待ちしております。



PTA研修旅行

進路指導部 池島 美奈子



九州大学



太宰府天満宮

10月12日（金）、保護者の方25名とPTA研修旅行に行ってきました。九州大学伊都キャンパスと中村学園大学の見学、さらに太宰府での参拝を含め、日帰りで行ってきました。

各大学では、学校の特色や学部学科の紹介DVDを見せて頂き、九州大学では校舎移転の様子や学内の様子について、キャンパス内をバスで移動しながら説明をお聞きしました。また、中村学園大学では、実習の様子を見学したり、親としての心構えや子供に対する進路についての声かけの仕方などお聞きすることができ、保護者の方々は大きくうなずきながら聞き入っておられました。

実際に大学へ出向き、自分の目で見て感じることで、新たな発見や知識が増え、とても充実した研修となりました。



芸術鑑賞会

音楽、演劇、古典芸能等の優れた芸術作品に触れ、豊かな文化的感性を養うことを目的に、毎年行われている芸術鑑賞会。今回は、長崎市出身の劇作家、演出家の福田修志さんが代表を務める「F's Company」を迎え演劇鑑賞を行いました。

【出演者】 田中 俊亮 篠崎 雅
飯島 亮子 宮本 未貴
荒木 智也 大河内 聡輔
末永 都 松本 恵 田中がん



どんどん引き込まれる演技力!!

今回公演していただいた『マチクイの詩』は福田修志さんのお祖母さんの被爆体験をモチーフにした作品でした。「原爆」を語り継ぐ被爆者が年々少なくなる中「若い年代の僕らが演劇として伝えることができないか?」という想いで作り始めた作品ということもあり、感動したという感想が多く聞かれました。本物の演劇を見ることができ、普段得ることができない刺激と感動を覚えたようです。芸術の秋にふさわしい一日となりました。



SPP雲仙新コース登山

理科主任 松本 優一

10月5日（金）、理数科1学年が地学講座SPPで普賢岳登山をしました。今回の登山は5月に開通した新しい登山道に行くコースでした。

天気は快晴で、仁田峠第二展望台では、めったに見られないという「桜島の噴煙」を運良く見ることができました。

実際に登山道に行くことで、「植生の特徴」や「島原半島の成り立ち」、「地形の特徴」などを学習することができ、「立岩の峰」では溶岩ドームを間近に、生徒は驚きを隠せない様子でした。

また、山頂からは野母崎半島、多良岳、佐賀平野、さらには福岡平野まで見渡すことができました。

今回の研修はひらけた眺望がとても印象深いもので、生徒の心に残る有意義なものになったと思います。

すごい景色だなあ～

